

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文獻	症例	修正 使用 特許	感染症(PID)	出典	概要
462	2007/09/11	70462	バイエル 薬品	インターフェロンベクター-1b(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	人血液	アメリカ	添加物	有	無	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Proc Natl Acad Sci USA 2007; 104: 1965-1970	スクレイピー22L株に感染した神経芽細胞腫細胞およびGT細胞は直交配列で高密度な25nmウイルス様粒子を示した。この粒子は膜に囲まれた不完全結晶で、A型レトロウイルス粒子クラスターや異常PPV原線維とは別に存在し、形態学的にも異なっていた。またPPV抗体でラベルされず、ホルボールエステル処理で増加しなかったことから、プリオンではなかった。この粒子は後期PPV脳病変を誘発するTSE原因プリオンである可能性がある。
463	2007/09/11	70463	東和薬品	塩化マンガン・硫酸亜鉛配合剤	コンドロイチン硫酸ナトリウム	魚類の軟骨抽出物	アメリカ	添加物	有	無	無	ウイルス感染	Emerg Infect Dis 2007; 13: 1084-1086	成人におけるコウサッキー・ウイルスA-16(CVA-16)による致死性肺炎の、初めての症例報告である。本患者は心筋炎も左心室機能不全も示さなかった。患者から分離されたCVA-16株は標準株とはヌクレオチド相同性が低かった(78.6%)。中国で1999-2004年に循環し、手足口病またはエンテロウイルス感染疑いの小児の大便中から分離された株(GenBank登録番号AY821798)と高いヌクレオチド相同性を示した(98%)。新規の、強毒性のCVA-16が出現していることが示唆された。
464	2007/09/12	70464	バイエル 薬品	レバリンナトリウム	レバリンナトリウム	ブタ小腸粘膜	中華人民共和国	有効成分	無	無	無			
465	2007/09/12	70465	シオノケミカル	ヘバリンナトリウム	ヘバリンナトリウム	ブタ小腸粘膜	イタリア	有効成分	有	無	無	細菌感染	Nephrol Dial Transplant 2007; 22: 471-476	血液透析ユニットで中心静脈透析カテーテルのロッキングゲルとして使用していたヘバリン10000 U/mlを4%クエン酸ナトリウムに切り替え、前後1年間の結果を分析した。カテーテル交換率、INFアッセイ干渉率、e-PPA有効率、菌血症および年間コストについて調べた。カテーテル交換率、e-PPA有効率および菌血症率は両群で有意差は無く、クエン酸ナトリウムの薬物経済学的利点が支持された。更に、クエン酸ロックはヘバリン関連出血合併症がなく、INRアッセイの信頼性を改善した。
												細菌感染	Nephrol Dial Transplant 2007; 22: 477-483	4%クエン酸とヘバリンロッキングの臨床的効果、安全性およびコストをprospectiveに比較検討した(クエン酸群:患者129名、177カテーテル、ヘバリン群:患者121名、176カテーテル)。中心静脈カテーテル交換率、血栓溶解剤(TPA)使用および関連入院期間について、クエン酸群はヘバリン群と比較して同等かむしろはより優れた結果を示した。カテーテル関連細菌血症率はクエン酸群の方が有意に低かった。クエン酸は安全でより安価な代替品である。